

第18回北東アジア労働フォーラム報告書
**新型コロナウイルス感染症が労働市場に
与えた影響と今後の労働政策課題**



JILPT 海外労働情報

2021年3月

第18回北東アジア労働フォーラム報告書
新型コロナウイルス感染症が労働市場に
与えた影響と今後の労働政策課題

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

まえがき

労働政策研究・研修機構（JILPT）は2020年12月18日、オンライン形式で第18回北東アジア労働フォーラム（日中韓ワークショップ）を開催した。本フォーラムは、労働政策研究・研修機構（JILPT）、中国労働社会保障科学研究院（CALSS）、韓国労働研究院（KLI）の日中韓3カ国の労働政策研究機関が共通するテーマに基づく研究成果を持ち寄り、報告と討論を行うことによって、各国の労働政策研究に示唆を与え合うことを目的として、2002年から毎年開催している。今回のテーマは「新型コロナウイルス感染症が労働市場に与えた影響と今後の労働政策課題」である。

新型コロナウイルスの感染拡大は、世界各国の労働市場に甚大な被害を及ぼした。とりわけ、臨時・日雇労働者、フリーランスやプラットフォーム労働者等の就業弱者に対する影響が顕著に見られ、労働市場の二重構造や雇用セーフティネットの脆弱性を如実に表している。働き方の面でも、在宅勤務・テレワークの急速な普及やデジタル化への対応など、大きな変革をもたらしている。今回のフォーラムでは、各国における新型コロナウイルス感染症が労働市場に与えた影響と労働分野の対応策、働き方の面での変化について比較検討するとともに、今後の労働政策の課題について議論した。

本報告書はフォーラムに提出された論文を収録したものである。本報告書が今後の労働政策研究の一助となれば幸いである。

2021年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 樋口 美雄

目 次

【第1セッション】

日本報告

「コロナショックの被害が女性に集中—現状と今後の見通し—」

周燕飛 労働政策研究・研修機構 主任研究員 3

中国報告

「COVID-19 の流行が就業に与える影響とその対策」

陳雲 中国労働社会保障科学研究院 副主任 15

韓国報告

「COVID-19 が労働市場に与える影響」

ソン・ジェミン 韓国労働研究院 研究委員 29

【第2セッション】

中国報告

「新型コロナウイルス感染症の世界的拡大が柔軟な就業形態の人々に与える影響と
対策」

李付俊 中国労働社会保障科学研究院 補助研究員 45

韓国報告

「ソーシャルディスタンス時代、つなげるための労働—プラットフォーム労働の
拡大と社会的セーフティネット—」

チャン・ジョン 韓国労働研究院 主任研究委員 53

日本報告

「新型コロナウイルスの感染拡大が日本の雇用労働にもたらしている影響—労働時
間の変動と格差を中心に—」

高見具広 労働政策研究・研修機構 副主任研究員 73

プログラム 93

参加者リスト 94